

バリ島の奉納舞踊劇

日本初!
本格上演

「チャロナラン」

— 聖獣バロンと魔女ランダの終わりなき戦い —

貴重な奉納舞踊劇とガムランフル編成による壮麗な響き
国内外で活躍するガムラン界の名手たちが一堂に会する特別公演!!

2026年
6月27日 土

三春交流館「まほらホール」
13:30開演 (13:00開場)

全席指定

前売券 一般3,000円 (高校生以下 1,500円)

※当日券は各券500円増しになります。

※前売券完売の場合、当日券はございません。

※チケットのご購入はお一人様1回につき5枚までとさせていただきます。

発売開始 窓口販売: 3月11日(水)14:00~

電話予約: 3月12日(木)10:00~

※電話予約については、チラシ裏面をご覧ください。

※窓口でのお支払いは現金のみの取扱いとなりますのでご了承ください。

チケット取扱い・問合せ

三春交流館「まほら」(月曜日休館) TEL/ 0247-62-3837
〒963-7759 福島県田村郡三春町字大町191

主催: 三春町 三春町教育委員会 三春交流館運営協会

後援: 三春町商工会 みはる観光協会 朝日新聞社福島総局 福島民報社 福島民友新聞社 ラジオ福島 福島テレビ 福島中央テレビ 福島放送 テレビユー福島 ふくしまFM 福島リビング新聞社
美術: 荒野真司(GSP) 制作協力: 高橋直美 森 隆一郎(合同会社 渚と)

チャロナラン劇の本格上演に向け、バリ島や日本各地から名手たちが三春に集結!



芸能の島・バリの奉納舞踊劇「チャロナラン」

「チャロナラン(Calonarang)」は、インドネシア・バリ島の寺院などで演じられてきた奉納舞踊劇です。現在もなお、地鎮の祭りとして受け継がれ、ガムランの響きとともに夜から明け方にかけて上演されています。大地の力を畏れ敬う感覚は、日本の山岳信仰とも深く通じるものがあります。

今回上演するのは、チャロナランの物語の一つ「ラルンの派遣」を軸に、ギャニャール県バトゥアン村に伝わる古い型をもとに構成した舞台です。物語は、煌びやかな舞に始まり、怒りや苦しみの場面、時に笑いも織り交ぜながら、魔女ランダと聖獣バロンの対決に向けて緊張を高めていきます。そこに描かれるのは善と悪の単純な対立や勝敗ではありません。恐れや混乱を生む力もまた、世界に必要なものとして受け止められます。打ち消すのではなく、鎮め、調和に転じていく物語を、心身を通じた芸能の形で伝えています。

インドネシア・バリ島バトゥアン村より来日

● Nyoman Sudarsana (ニョマン・スダルサナ)

1966年生まれ。舞踊家・演奏家・美術家。本公演の音楽・舞踊・演技構成の立案・指導を担う。伝統芸能の家系に育ち、7歳より修行。トペン、ガンブーなど古典舞踊を修得し、儀礼から海外公演、日本での活動まで幅広く活躍。祖父はバリ舞踊の名手ニョマン・カクル、父は著名な踊り手イ・クトゥット・カントール。



● I Ketut Wirtawan (イ・クトゥット・ウィルトワン)

1969年生まれ。舞踊家。ニョマン・スダルサナの弟。4歳より修行し、トペン、ガンブー、チャロナランを修得。振付・演出も手がける。ヨーロッパ、台湾、シンガポール、日本、インド、アメリカ等、世界各地で公演を行なっている。



● I Komang Galang Widnyana (イ・コマン・ガラング・ウイドウニヤナ)

2001年生まれ。ガムラン奏者。ニョマン・スダルサナの甥。バリ芸術祭(PKB)での指導、島内外の公演や日本・台湾での舞台に参加。インドネシア芸術大学(ISI) 器楽科卒業。



役者・踊り手 Penari(プナリ)

数多くの公演で活躍し、後進の育成と芸の伝承に尽力するバリ舞踊家たちが、新たな世代の担い手とともに、日本各地より結集。今回の舞台にむけて研鑽を重ね、チャロナラン劇の日本初の本格公演に挑戦する。

荒内 琴江、大眉 鉄平、Kadek Nova Ariasa、四方 あみ、田中 花乃、田中 万照、仲本 久乃、林田 圭緯子、森下 千裕、吉原 友博、奥那城 常和子、安田 冴(演出協力)



演奏 Penabuh(プナブ) ● GSP TOKYO

演奏家・ディレクター・エンジニアの鳥居誠により結成。グループ名は、Gamelan Semar Pegulunganの略。スマル・プグリンガンは、バリ島に伝わる古い様式のガムラン編成で、豊かで多彩な表現力を持ち、近年あらためて注目を集めている。GSP TOKYOは、19世紀製の希少な楽器を用い、その特質を生かした舞台づくりを目指す。日本在住で演奏・指導を行うイ・プトゥ・グデ・スティアワン、日本のバリガムランの第一人者・皆川厚一らを中心に、本公演のための特別編成で臨む。

足立 真里子、荒野 真司、I Putu Gede Setiawan、菊池 和泉、忽那 亜弥、久保 聡子、小林 江美、齊木 人美、佐藤 拓郎、塚崎 美樹、鳥居 誠、中嶋 理香子、鍋島 純子、新留 美哉子、沼田 夕妃、根岸 久美子、根木島 史、野村 純子、皆川 厚一、宮城 康夫、武藤 智子

電話予約 次のいずれかの方法でお受けいたします。

- 来館 2週間以内に、「まほら」へご来館の上チケット代をお支払いいただき、チケットをお受け取りください。
- 当日取り置き 2週間以内に、チケット代を現金書留か郵便局の払込取扱票にてご送金いただき、その控えを当日ご持参の上、チケットをお受け取りください。
- 郵送 2週間以内に、チケット代に500円を加え、現金書留か郵便局の払込取扱票にて送金してください。チケットは簡易書留にて送付いたします。

郵便局の払込取扱票(青の用紙) 口座記号番号:02240-4-78213 加入者名:三春交流館運営協会

- 送金に関わる手数料等は、お客様にてご負担ください。
- 誤送金(重複送金、過剰送金など)の場合でも、返金はいたしません。
- 送金した金額が不足する場合は、差額をお支払いください。
- 受付後のキャンセルはできませんので、ご了承ください。

ご注意とお願い

- 会場内での写真撮影、録音、録画、携帯電話等のご使用は固くお断りいたします。
- 駐車場の駐車台数には限りがありますので、できるだけお車でのご来館はご遠慮ください。
- お客様の都合や体調不良等によるチケットのキャンセルや変更はできません。

